

大崎町で活躍しています ✨ vol.17



地域の農業を支えるインドネシアの仲間たち！

インドネシア出身のナドリさん、プジさん、エベンさんは片平農産で活躍しています。皆さんはそれぞれ東京、大阪、北海道に来日した後、大崎町に来られ、農業の現場で種まきから収穫まで責任を持って従事しています。日本での仕事から学びを得るとともに、故郷の家族を支えたいという想いを胸に来日しました。

大崎町での日々は、職場の皆さんからの温かいサポートに支えられています。休日は職場の人と一緒に釣りをしたり、ギターを弾いて過ごしたり、買い物に出かけたりと、充実した時間を過ごしています。鹿屋への買い物では、職場の人が車を出してくれるなど、日々の生活で細やかな配慮と支援を受けており、心温まる交流が彼らの活力となっています。日本に来て皆さんが特に感動したのは、時間の管理、

人々の親切さ、そして日々の暮らしの便利さです。一方で、インドネシアと異なる大崎町の気候、特に夏の蒸し暑さや冬の寒さは大変だそうです。しかし、彼らは日本の文化や習慣を前向きに学び、理解を深めようと努力し、日々新たな発見をしています。

プジさんたちの今後の目標は、特定技能2号の資格を取得し、日本に長く滞在することです。その目標達成のため、仕事の傍ら勉強に励んでいます。また、「もっと日本の人たちと交流したい」という強い願いを抱いており、地域社会の一員として、さらに多くの日本人と出会い、理解を深めたいと語ります。



多文化共生サポーターを募集しています！

興味のある方は、右の二次元コードから登録をお願いします。



問 企画政策課
共生協働係 (221)

「きっかけは、声かけから！」

ふるさと納税を活用した事業の紹介 vol.12

このコーナーでは、全国の方々からいただいたふるさと納税（ふるさと応援基金）を活用した事業について連載で紹介していきます。

おでかけタクシー利用助成事業

1. 大崎町では、運転免許をお持ちではない高齢者や障がい者の方、また移動が難しい方の外出や生活をサポートするため、「おでかけタクシー利用助成事業」を実施しています。

この事業は、安心して外出できる環境を整えて、地域社会への参加や健康維持、介護予防を目的としています。

2. 対象となる方

- 75歳以上の方（免許返納された方）
- 身体障がい者手帳（軽自動車税減免資格）、療育手帳（A1またはA2）、精神障がい者保健福祉手帳（1級）をお持ちの方
- 介護保険の要介護度1以上の方



令和6年度ふるさと応援基金を活用した金額 970万円

